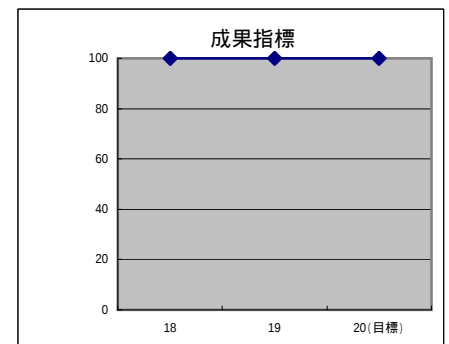
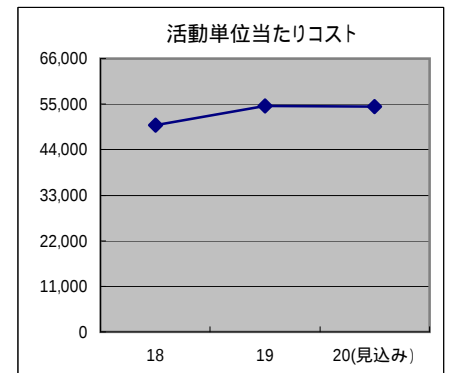


事務事業名		小・中学校就学援助事業		予算科目	会計	1	一般会計
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	3	次代を担う子どもを育むまち		款	10	教育費
	施策(節)	2	学校教育		項	2	小学校費
	施策の方向	(2)	教育環境の整備・充実		目	2	教育振興費
	事業	12	小学校就学援助		事業	12	小学校就学援助
関連する計画等				作成部署	教育委員会事務局学校教育室学校教育課		
				連絡先	072 - 958 - 1111 内線 4260		
事業の目的							
対象(誰を・何を)							
小中学校在籍児童生徒の保護者のうち就学援助申請者							
意図(どういう状態にしたいのか)							
就学必要経費の補助をして、教育を受ける権利を保障する。							
事業の内容							
羽曳野市民であって、市内の公立小学校・中学校へ通学させ、生活保護法による教育扶助を受ける者およびこれに準ずる者に対し就学援助費を支給する。							
補助費の内訳 準教科書費、学用品費、新入学用品費、校外学習費、学校給食費、林間学習費、修学旅行費、医療費							
根拠法令等		羽曳野市就学援助規則、教育基本法、学校教育法、他					
事業開始時期		☒ 昭和 ☐ 平成 34 年 月開始 ☐ 明確にはわからない			終了年度	平成 年度	
事業開始時からの状況変化							
市民や議会の要望							
実施手法		☒ 直営 ☐ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 補助金・助成金 ☐ その他()					
委託先		☐ 外郭団体委託 名称		委託内容			
		☐ 民間委託					

区分		18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)
事業費【1】	(千円)	105,533	100,269	105,000
人件費【2】	(千円)	3,870	3,870	3,870
職員数	正規職員	0.45 人	0.45 人	0.45 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	0.05 人	0.05 人	0.05 人
	超過勤務(参考)	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】		109,403	104,139	108,870
財源内訳	国費	1,263	2,811	1,609
	府費			
	市債			
	その他(手数料・使用料等)			
	一般財源	108,140	101,328	107,261
活動指標(事業の活動実績)【B】		18年度	19年度	20年度(目標)
就学援助認定数(5/1現在)	件	2,191	1,910	2,000
活動単位当たりコスト(【A】/【B】)		49,933 円	54,523 円	54,435 円
市民1人当たりコスト(【A】/人口)		909 円	868 円	908 円



成果指標	指標名		指標設定の考え方		平成18年度	平成19年度	平成20年度
	適正認定率(%)	(式)	基準に従い適正に認定されている割合	目標	100	100	達成率(%)
				実績	100	100	100.0%
	(式)			目標			達成率(%)
				実績			

